

研究協力のお願ひ

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

Clinical profile of Bladder Tamponade patients and predictors of prolonged hospital admission	
1. 研究の対象および研究対象期間	2005年1月から2020年4月に当院で膀胱タンポナーデを受けた患者さん
2. 研究目的・方法	<p>本研究は学術研究であり、昭和大学病院泌尿器科に入院中の患者さんのデータを利用します。患者さんのデータは病院内の診療録管理室にて「3. 研究に用いる試料・情報の種類」に記載した情報を使用し、取得した情報は、本研究者間のみ情報を共有します。</p> <p>この研究では、膀胱タンポナーデのさまざまな原因、治療法、併存症、それに関連する異常な血液パラメーター（ヘモグロビン、血小板、クレアチニン、C反応性タンパク質）を解析します。</p> <p>また、これらの患者の長期入院の原因を確認します。この研究は、膀胱タンポナーデ患者の長期入院に関する因子を検討します。</p> <p>研究期間 医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会 承認後、昭和大学病院 病院長の研究実施許可を得てから2022年3月まで</p>
3. 研究に用いる試料・情報の種類	<p>以下は、我々の研究において医療記録から得るデータで一覧です。</p> <p>年齢、性別、C反応性タンパク質、クレアチニン、アルブミン、ヘモグロビン、血小板。</p> <p>膀胱洗浄のようなタンポナーデの治療、血栓の膀胱鏡下除去、経尿道的凝固、膀胱腫瘍の経尿道的切除、経動脈塞栓術。糖尿病、心筋梗塞、脳卒中、認知症、パーキンソン病、神経因性膀胱などの併存症。また、膀胱がん、前立腺がん、腎盂がん、腎嚢胞出血、良性前立腺出血、膀胱炎、放射線膀胱炎などのタンポナーデの原因に関する情報も収集予定です。</p>
4. お問い合わせ先	<p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも</p>

患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院（医学部泌尿器科学講座泌尿器科学部門） 氏名：中里 武彦

住所：〒142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8560

研究責任者：

所属：昭和大学病院（医学部泌尿器科学講座泌尿器科学部門） 研究責任者：中里 武彦